



インスピレーションになろう

2018-2019年度 国際ロータリーのテーマ

# インスピレーションになろう

## BE THE INSPIRATION



撮影:三宅孝治 会員

### Rotary 倉敷南ロータリークラブ

国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961  
〒712-8001 倉敷市連島町西之浦414ヘルスピア倉敷

第2795例会 R.Song「君が代・奉仕の理想」天候:晴れ No.2795/2019.5.17

Guest 倉敷市長 伊東香織 様 倉敷市長公室 秘書課の方

Visitor ロータリー米山奨学生 何 君溯 様

出席 会員数 66名 (うち出席規定免除者②名⑬13名)

5/17の出席率 72.88% (出席者43名、内⑬9名)

4/20出席率補正 69.23%、4/26出席率補正 76.92%

欠席 江澤、藤井、藤木、原田、樋口、中川、緒方、佐藤(正)、田原、和田、

渡辺(英)、山口、山中、鳴田(晴)、土井、中根、各会員 (16名)

柘野会長

- 令和元年の第1例会です。5月1日には新天皇が即位され、いよいよ新しい「令和」の時代に入りました。平穏な平和な、いい時代であって欲しいなあ、と思います。平成の時代に次々に自然災害、最近では西日本豪雨などが発生しました。ロータリーでもその地域、地域で復興支援をさせていただいているが、災害にあわれた地域社会の復旧、復興を支援するためにこの度、新しくロータリー財団で「災害救護基金」が創設されました。

- 5月は青少年奉仕月間です。青少年奉仕は、ロータークト、インタークト、青少年プログラムなどいろいろあります。倉敷南ローターアクトクラブは、今年2月に真備町の復旧ボランティア活動に参加しました。今後も参加できたらと思っています。

◆新会員 青井寿恵様 ((株)アソ代表取締役) ご挨拶。紹介は山本会員幹事報告 (沼本幹事)

- 末長地区ガバナー事務所より、5月の青少年奉仕月間にについて 他、報告 25件 親睦家族委員会 (奥山委員長)

- 5月生まれの会員紹介: 三宅(典)、斎藤、渡辺(英)会員 3名

S M I L E 報告 (渡辺祐) S. A. A) ※紙面の都合により、同じ内容のものを纏めております。

- 柘野会長、三宅副会長、浅見副会長、沼本幹事、野口、山本、渡辺(清)、各会員: ①伊東市長の卓話を歓迎いたします。②新会員青井様の入会を歓迎して。

- ・永井会員、横田会員：伊東市長の来訪を歓迎いたします。
- ・桐野会員：①伊東市長ご来場を歓迎。②嶋屋製菓「栄堂」で令和最初販売中。③春の交通安全週間5/11～5/20 実施交通ルールを守り安全運転に心がけましょう。
- ・高田会員：令和元年5月に目の手術をして2週間入院しました。
- ・浅見副会長：福山でJFE西日本フェスタを開催多数のご来場有難うございました。
- ・中西会員：晴れの国おかやま24時間100キロ歩行に参加してきました。
- ・小瀬会員、横道会員：妻の誕生日にお花を有難うございました。

プログラム卓話 「令和元年！復興元年！の倉敷市」 倉敷市長 伊東香織様

- ・当クラブでお話しさせていただくのは2年ぶりです。「令和」に対しまして倉敷市が思っていること、昨年7月の豪雨災害のことを話したいと思います。
- ・災害直後よりロータリークラブ会員の皆様には、復旧に向けての様々な活動や義援金をいただいたことに対し心から感謝いたします。真備の被災者約7,000人、約3,000世帯の方が仮設住宅に移られまして生活をされています。2023年までには、小田川の工事は堤防の工事を含めて完成させる予定。そういう状況下で大体85%の方が一刻も早く真備に帰りたいということで色々な作業を進めています。
- ・ボランティアのために全国から70,000人以上の方が来てくださいました。市としても令和元年は復興元年として頑張っていこうと考えています。
- ・前の天皇皇后両陛下には昨年9月に真備へお見舞いにお越しいただきました。被災地のことや被災地の皆様のことについて数多くの質問をいただきました。両陛下へ直接ご説明させていただくのは初めてで緊張しました。救助活動をされた自衛隊、消防、警察、消防団の方に対して「皆さんに助けていただきありがとうございます」と国民と同じ立場で物事を考えているようにお声を掛けられたことが印象に残つており、感激いたしました。
- ・これから倉敷市について令和の時代になって市内の様々なことが進んでいます。水島の競争力は全国の中でも高いと思っていますし、瀬戸内海の中で水島港、玉島港、それに繋がるこの地域全体がこれからも発展していくことが大切だと思っています。倉敷市が日本遺産に認定となった。倉敷市の備中地域、高梁川流域は昔からものづくりの町であった。ものづくりの精神がコンビナートの企業の精神に受け継がれて来ているので、全国に発信するとともに地域全体が発展することを望んでいます。

例会プログラム予定：

2019.5.24（金）卓話 クラブ協議会（次期地区会員増強・R財団合同セミナー報告）

2019.5.31（金）卓話 イニシエーションスピーチ

原田聰史会員